

令和4年11月5日（土）大会2日目

☆パネルディスカッション☆

12:50~14:00

「幼小連携のための
水書用筆活用とその効果」

◇パネラー紹介◇

笹田 哲 神奈川県立保健福祉大学大学院 教授

* 作業療法学の体の見方の観点から、書字活動について考えます。

廣瀬 裕之 武蔵野大学 教授

* 大学の附属幼稚園で、水書用筆活用の可能性を探っています。

山村 登洋 港区立本村幼稚園 園長

* 手書きに対する保護者の関心はとて高いものがあります。

土上 智子 江戸川区立南小岩第二小学校 校長

* 導入前から水書の研究を続けています。

学習指導要領に新たに示された、水書用筆。小学校低学年での活用はもちろん、幼小連携の課題解決のツールとすることはできないだろうか！
そのための、幼稚園での活用の可能性は？！

2日目	スケジュール
9:00	開会式・総会
9:50	分科会報告
10:30	研究発表
〈11:35	昼食〉
12:50	パネル ディスカッション
14:05	記念講演
15:20	指導・講評
16:00	閉会

【大会主題】

文字文化に関わる資質・能力の育成を目指す書写書道教育

★記念講演★ 14:05~15:15

「国語科における資質・
能力の育成と書写指導」



講師 日本体育大学

教授

すぎもと なおみ
杉本 直美 先生

前文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官
国立教育政策研究所 教育課程調査官・学力調査官

大会長	東京学芸大学名誉教授
大会運営委員長	東京学芸大学教授
加藤 泰弘	長野 秀章

会場：タワーホール船堀 2階

アクセス | タワーホール船堀 (towerhall.jp)

全日本書写書道教育研究会
ウェブサイト (QRコード⇒)



*会場には、水書用筆等教材教具の展示・販売コーナーがございます。